

取付説明書

アルパイン10.2/9/8.5インチ*リアビジョン取付キット

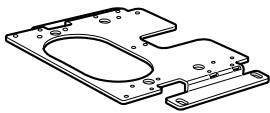
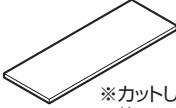
(※PKG-2000、PKG-1000、TMX-R1000除く)

KTX-M310K

車 種	年 式	型 式
プレマシー (サンルーフ無車用)	H17/2～H22/7	CREW
	H22/7～現在	CWEFW

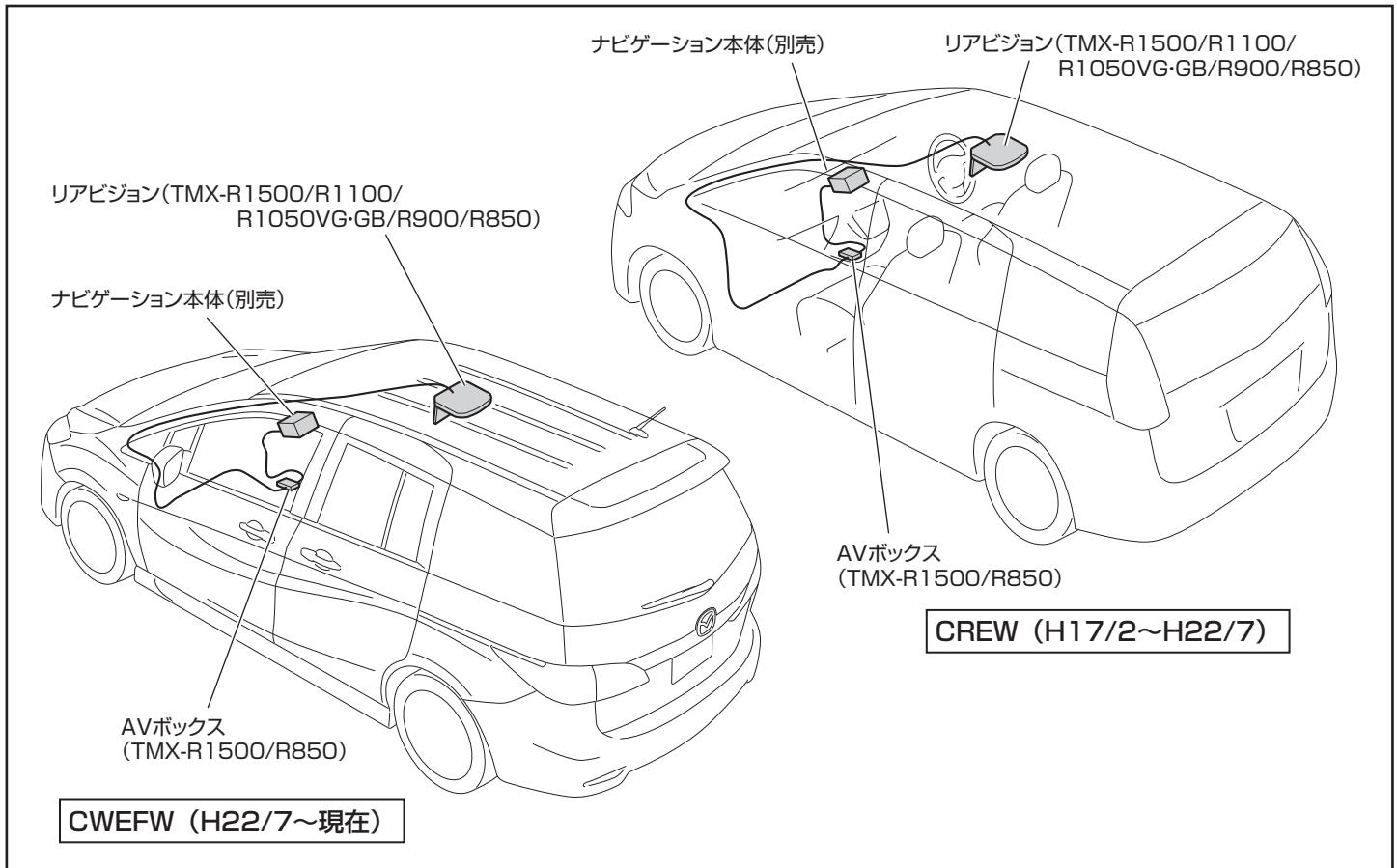
平成22年8月現在のものです。8月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、TMX-R1500/R1100/R1050VG・GB/R900/R850 の取扱説明書をご参照ください。

1 構成部品 ※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。				
①固定用ブラケットA  ×1	②ワッシャー付六角ねじ (M6×15)  ×4	③バインド小ねじ (M4×15)  ×5	④LED延長コード (3m)  ×1	⑤エレクトロタップ (0.35～0.85)  ×3
⑥タイラップ (100mm)  ×5	⑦クッションテープ (75mm×250mm)  ※カットして 使用します。 ×1	⑧両面テープ (10mm×70mm)  ×2	⑨型紙  ×1	⑩クッション  ×2

2 必要工具
プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10・14mm レンチ、カッターナイフ、セロテープ、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋（軍手）など、押しピン、電工ペンチ

3 取付概要



ナビゲーション本体(別売)

リアビジョン(TMX-R1500/R1100/R1050VG・GB/R900/R850)

リアビジョン(TMX-R1500/R1100/R1050VG・GB/R900/R850)

ナビゲーション本体(別売)

ナビゲーション本体(別売)

AVボックス (TMX-R1500/R850)

AVボックス (TMX-R1500/R850)

CREW (H17/2～H22/7)

CWEFW (H22/7～現在)

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。



音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



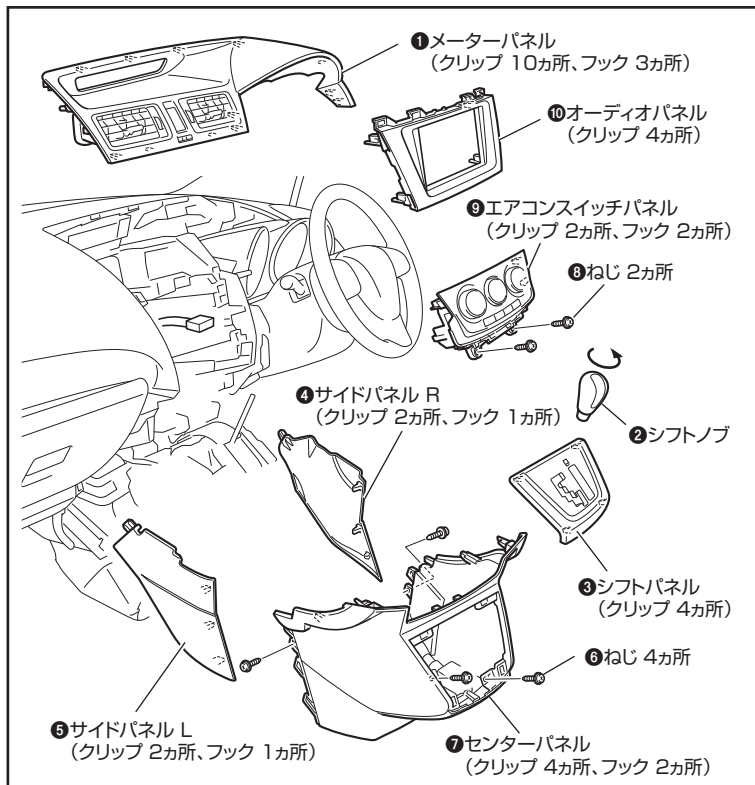
車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。



電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。





■車両部品の取り外し

【CWEFW (H22/7～現在) の場合】

【インパネ周り】

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

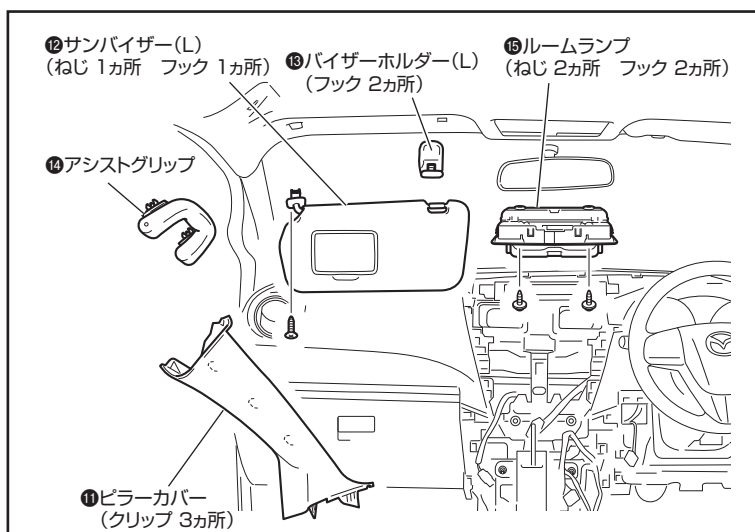


注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



【車両サイド周り】

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

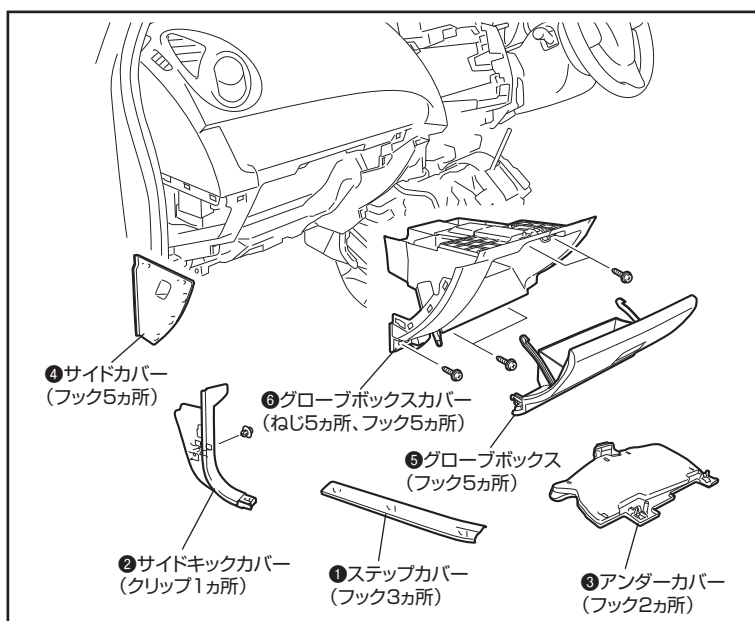


注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



【CREW (H17/2～H22/7) の場合】

【インパネ周り】

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

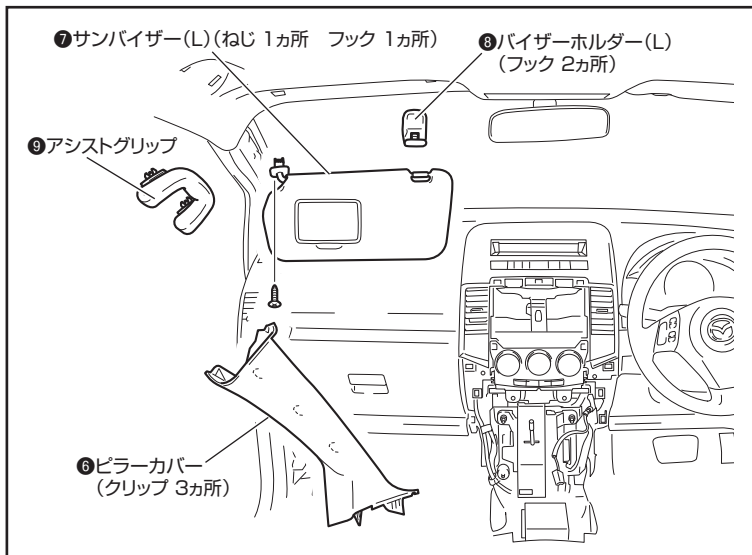
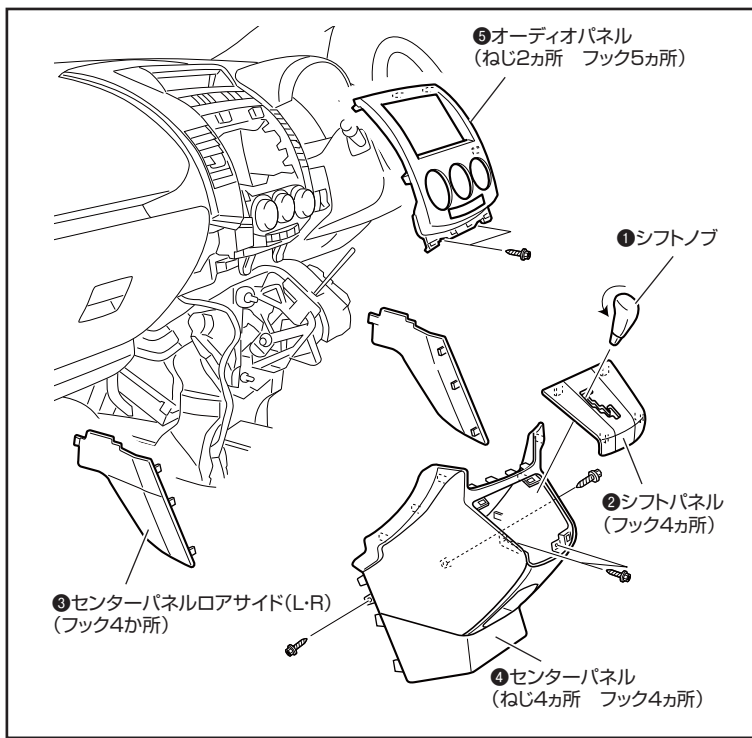


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



【車両サイド周り】

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

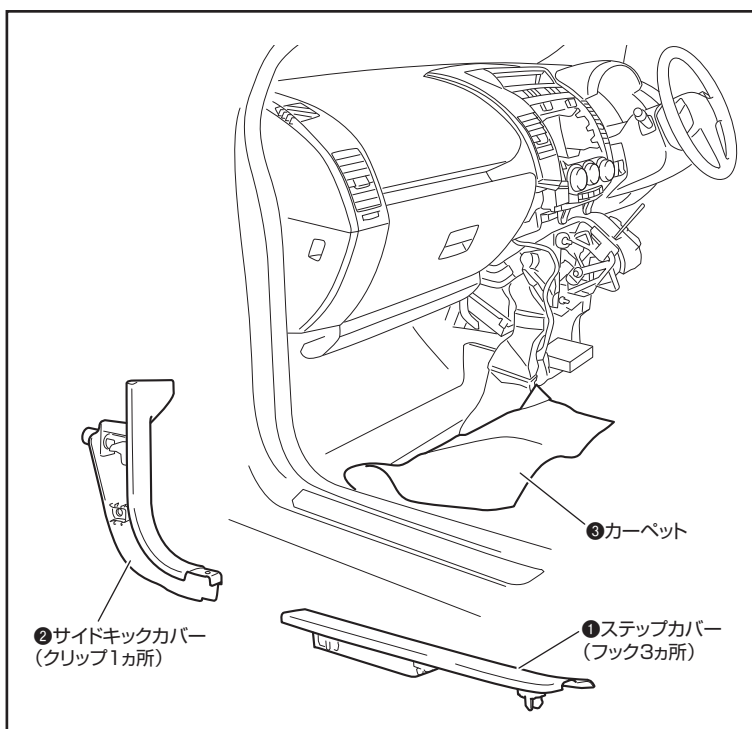


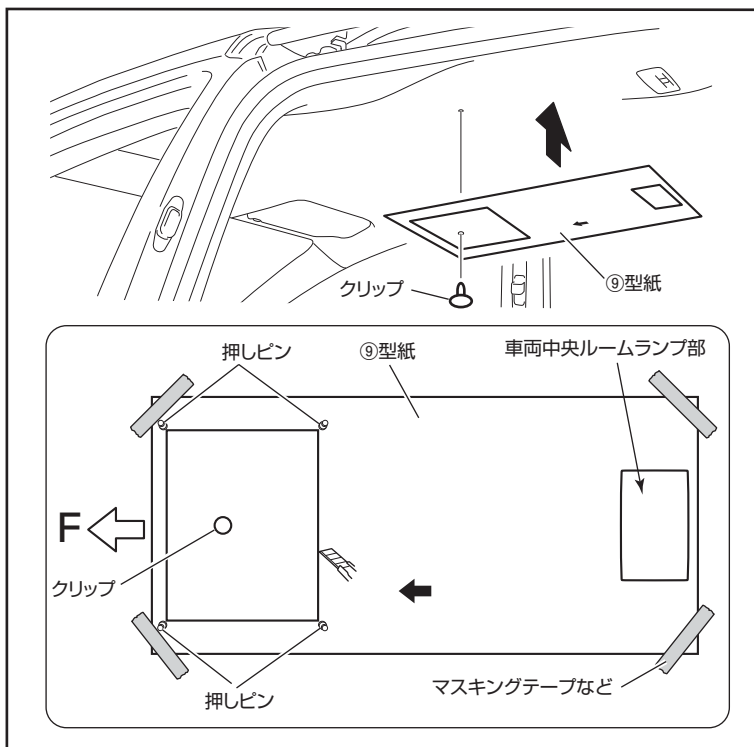
キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。





■ルーフライニングの切り取り加工

1. ⑨型紙をマス킹テープでルーフライニングに固定します。
2. 純正クリップを利用して⑨型紙を固定します。
3. 押しピンで切り取り部を固定します。



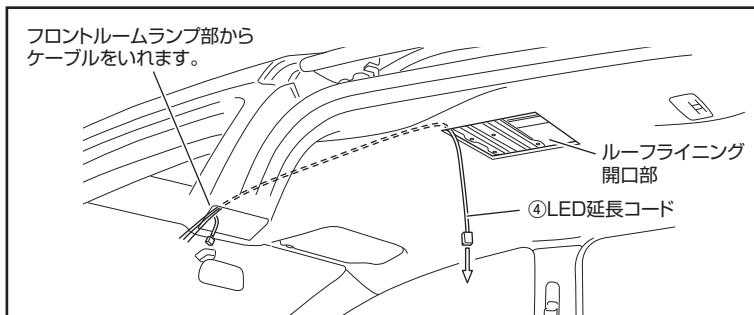
⑨型紙が車両の中央にあることを確認してください。

3. カッターでルーフライニングを切り取ります。



注意

- 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。
- ⑨型紙の前後を間違えないようにしてください。



■LED延長コードの配線 (TMX-R1500/R1100/R900/R850のみ)

1. ④LED延長コードを、フロントルームランプ部からルーフライニングの開口部まで配線します。



注意

コードの前後を間違えないようにしてください。

2. ルームランプ部にある白色4Pコネクタに、④LED延長コードを⑤エレクトロタップで接続します。



配線通しや針金などを使用して、ルームランプ側から開口部へ④LED延長コードを引き出してください。



注意

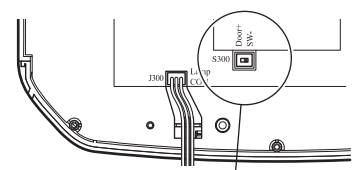
- マイナーチェンジなどにより、接続位置、配線色が変更になる場合がありますので、目安としてご利用ください。
- 結線は、必ず④LED延長コードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。
- 結線には、付属の⑤エレクトロタップを必ず使用してください。また、接続後、テスターにて導通を確認してください。

3. ⑤エレクトロタップの接続箇所⑦クッションテープを巻いて保護します。



⑦クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

〈リアビジョン本体裏側〉

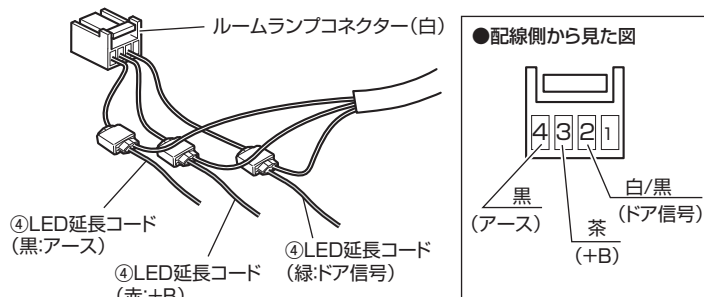


注意

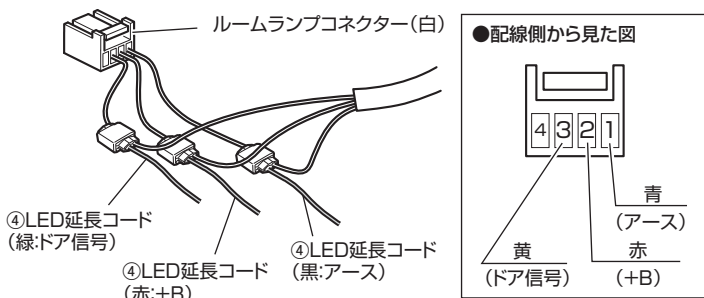
リアビジョン極性変更スイッチが(－)になっていることを確認してください。

※上記イラストはTMX-R1500/R1100の場合を記載しています。TMX-R900/R850も同様に取付を行ってください。

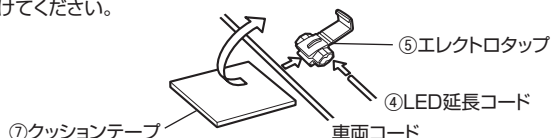
【CWEFW (H22/7～現在) の場合】

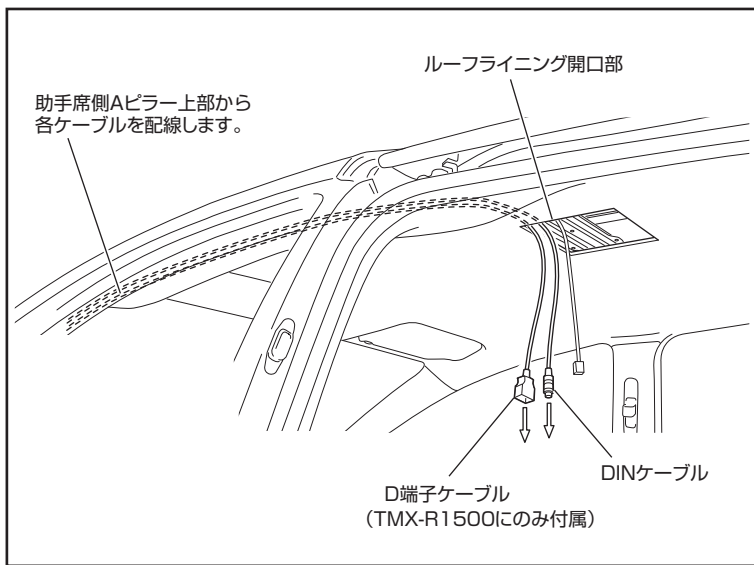


【CREW (H17/2～H22/7) の場合】



④LED延長コードは、⑤エレクトロタップ接続後、⑦クッションテープを巻き付けてください。





■各ケーブルの配線

1. 助手席側Aピラー部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。

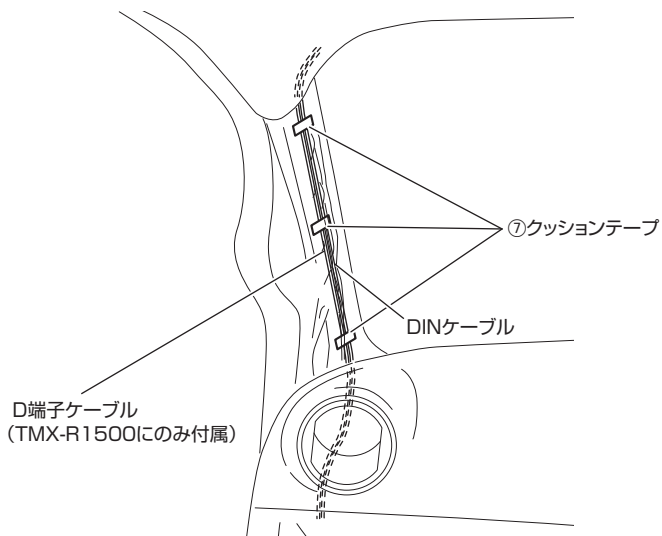
⚠ 注意

- カーテンエアバックに干渉しないように配線してください。
- ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。
- ケーブルの種類はリアビジョンによって異なります。取り付けるリアビジョンの取扱説明書を参照してください。

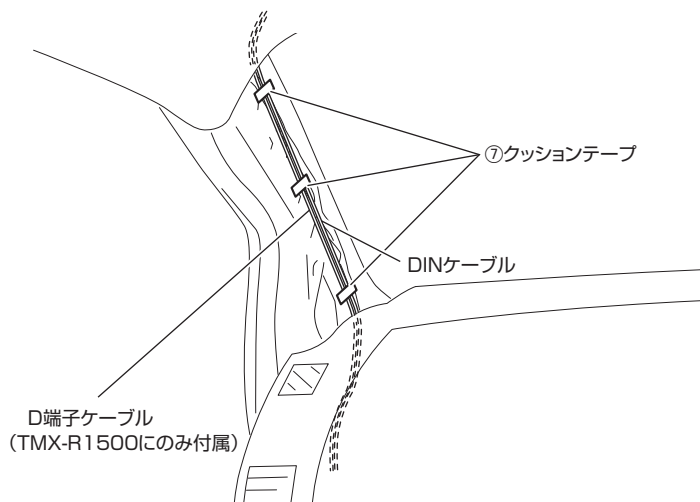
【TMX-R1500】	P18～P22
【TMX-R1100】	P18～P20
【TMX-R900】	P16～P17
【TMX-R850】	P14～P15
【TMX-R1050VG・GB】	P13～P15

2. 助手席側Aピラーに各ケーブルを⑦クッションテープで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。

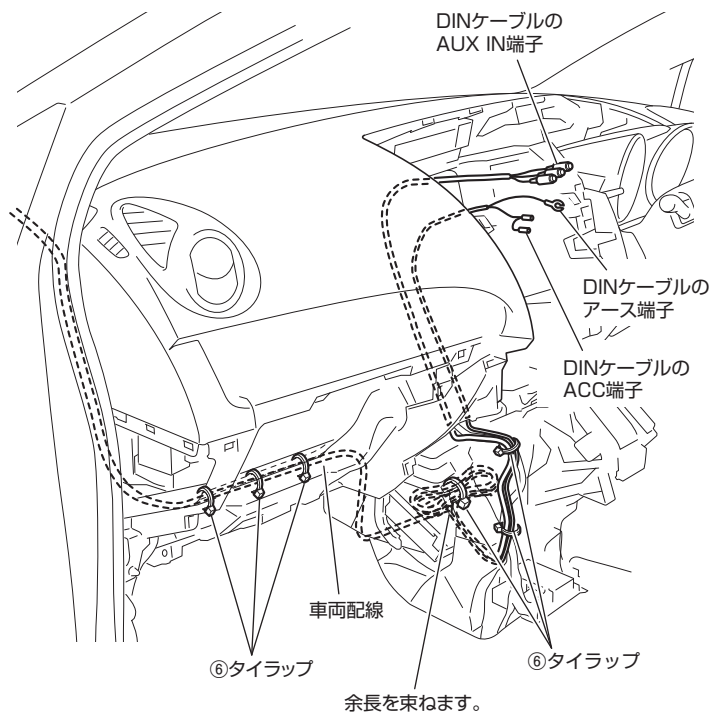
【CWEFW (H22/7～現在) の場合】



【CREW (H17/2～H22/7) の場合】

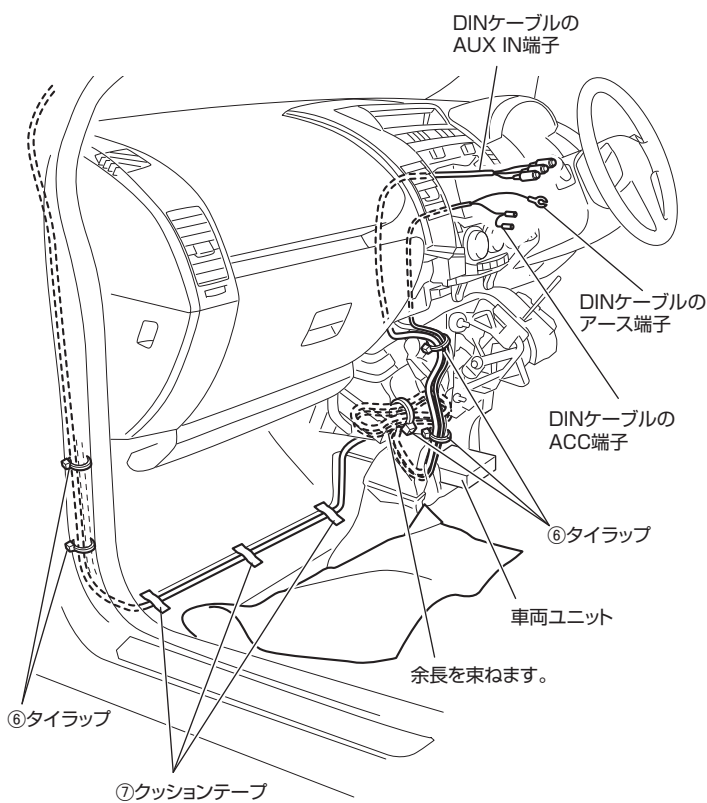


【CWEFW (H22/7～現在) の場合】



※イラストはTMX-R1100の場合を記載しています。

【CREW (H17/2～H22/7) の場合】



※イラストはTMX-R1100の場合を記載しています。

3. 各ケーブルを図の位置に配線します。

【TMX-R1100/R1050VG・GB/R900の場合】



Memo

配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムの接続例」を参照して配線してください。

【TMX-R1100】 P19～P20

【TMX-R1050VG・GB】 P14～P15

【TMX-R900】 P17

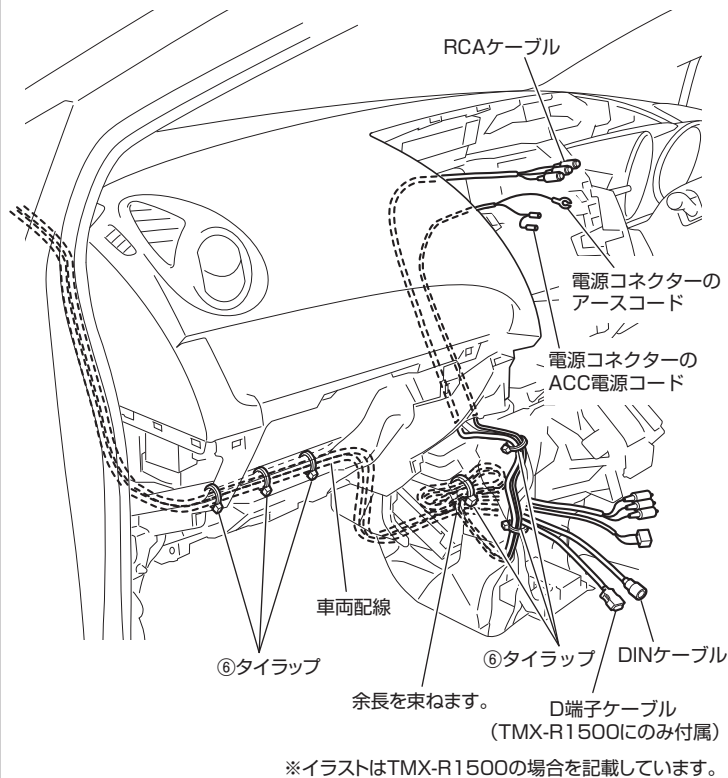
- 1) DINケーブルを、助手席足元を通しオーディオ取付部へ配線します。
- 2) 余長を車両ユニットの前に⑥タイラップで束ねて収納します。



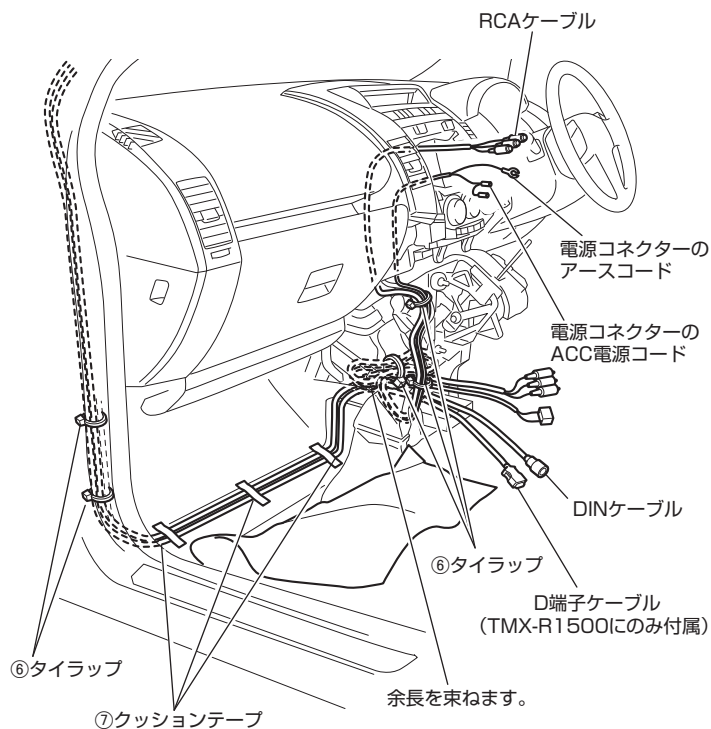
注意

ケーブルの前後を間違えないようにしてください。

【CWEFW (H22/7～現在) の場合】



【CREW (H17/2～H22/7) の場合】



【TMX-R1500/R850の場合】

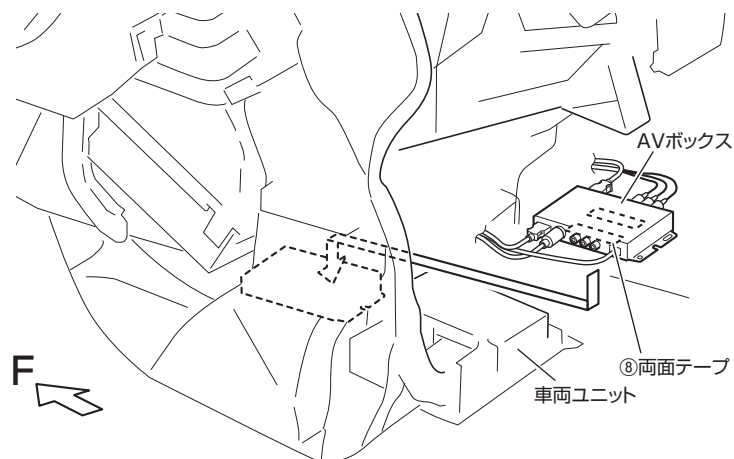


配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムの接続例」を参照して配線してください。

【TMX-R1500】	P19～P22
【TMX-R850】	P15

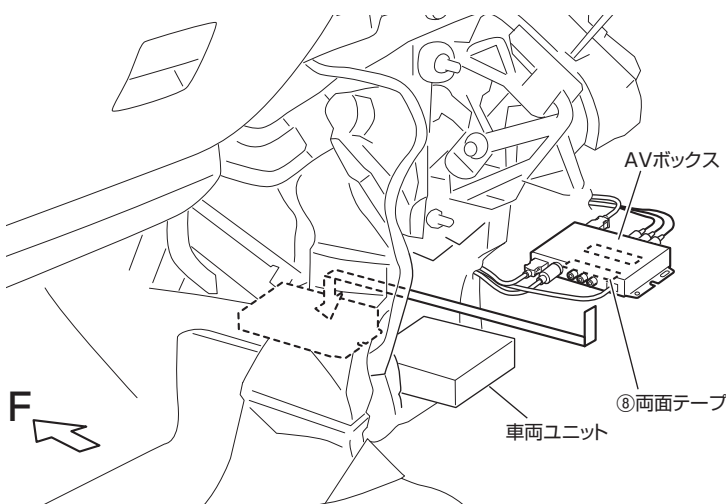
- 1) 助手席側Aピラー部から、DINケーブルとD端子ケーブルを助手席足元に通し、車両ユニットの前に配線します。
- 2) RCAケーブル・電源コネクタをオーディオ取付部から車両ユニットの前に配線します。
- 3) 余長を図の位置に⑥タイラップで束ねて収納します。

【CWEFW (H22/7～現在) の場合】



※上記イラストはTMX-R1500の場合を記載しています。
TMX-R850も同様に取付を行ってください。

【CREW (H17/2～H22/7) の場合】



※上記イラストはTMX-R1500の場合を記載しています。
TMX-R850も同様に取付を行ってください。

■AVボックスの取り付け (TMX-R1500/R850のみ)

1. 各ケーブルを接続し、AVボックス裏面に⑧両面テープを貼り付け、AVボックスを車両ユニットの前に設置します。



注意

配線の接続はご使用になるユニットにより異なります。取り付けるリアビジョンの取扱説明書を参照してください。

■クッションの取り付け

1. ⑩クッションの剥離紙をはがし、図の位置に差し込みルーフライニング側に貼り付けます。

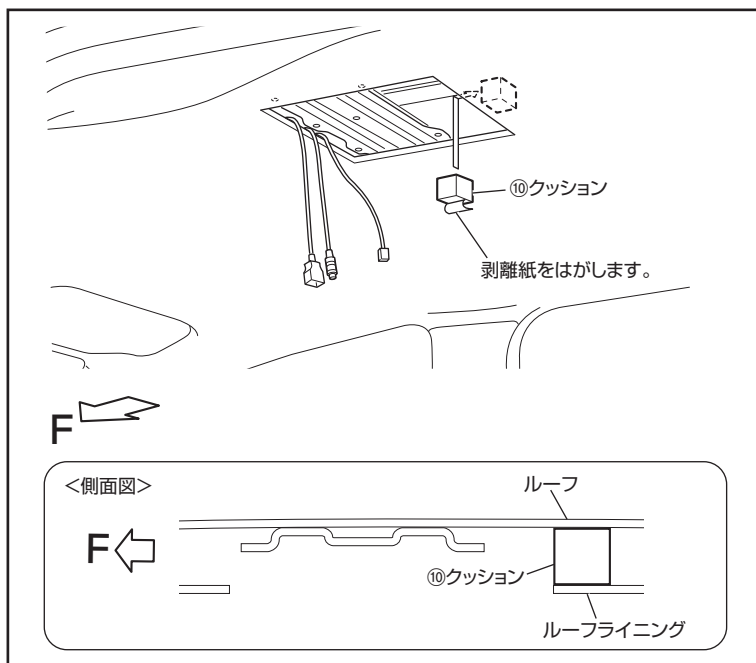


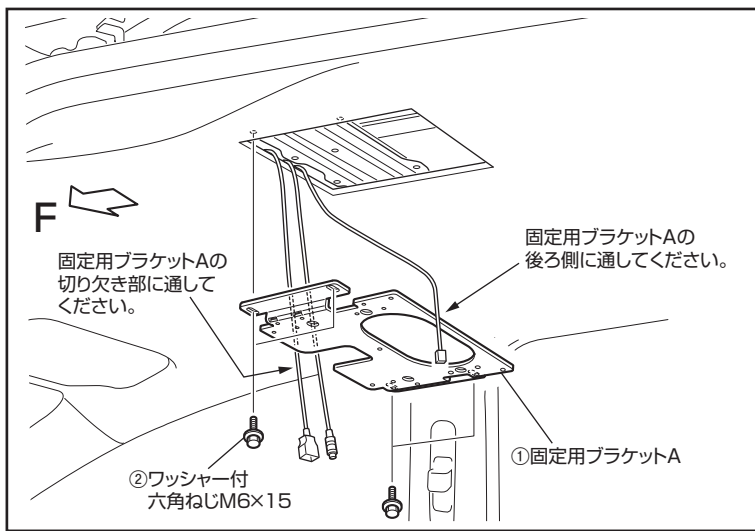
注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。



リアビジョンとルーフライニングのすき間が大きい場合は⑩クッションを2個並べて使用してください。





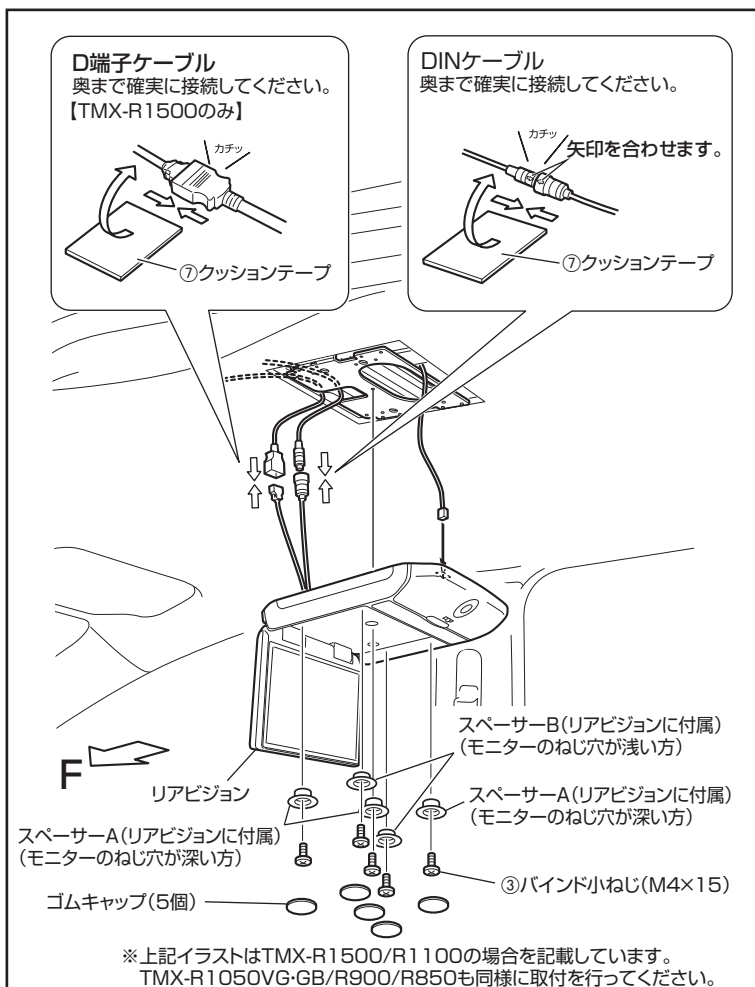
■固定用ブラケットAの取り付け

1. ルーフライニングの開口部に①固定用ブラケットAを入れ、②ワッシャー付六角ねじM6×15で固定します。



注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。



■リアビジョンの取り付け

1. D端子ケーブル (TMX-R1500のみ)、DINケーブル、④LED延長コード (TMX-R1500/R1100/R900/R850のみ) を、リアビジョンに接続します。
2. 各ケーブルの接続部に⑦クッションテープを巻いて保護します。



Memo

⑦クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

3. リアビジョンを固定用ブラケットAに固定します。ねじを締める順番は下図を参照してください。

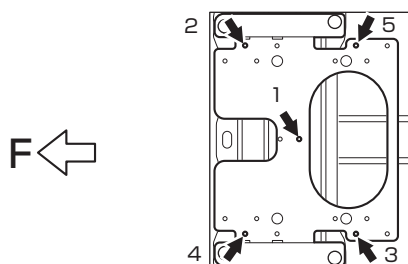


注意

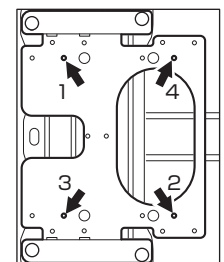
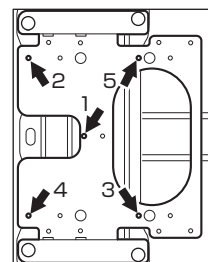
- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。

ねじの穴位置と締め付け順

番号順に締め付けてください。



<TMX-R1500/R1100/R1050VG・GBの場合>



■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。



注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。